

データ作成時のご注意

■作成サイズについて

- データは原寸サイズで作成してください。
- プリントは点線部、刷り範囲以外のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。
(ベースの材質、又はデザインによりベタ面が多い場合、線が細かい場合等、調整が必要な場合がございます。)
- 細かい文字などは素材の関係上かすれたり、つぶれてしまう場合がございます。

■データ作成について

- ①すべて編集可能なバスクードで作成してください。
- ②文字はすべてワードドキュメントにしてください。
- ③データは.ai形式で保存してください。
(拵字とはタイトルの後に付く.aiの事です)

■色について注意点

- PANTONEまたはDICのチップでご指定下さい。
※黒・白・金・銀はタップでのご指定はできません。
- 色の再現性は印刷方法・媒体により異なります。
- パソコンのモニターとはイメージが異なりますので、ご注意ください。
- 印刷機の側体差により同じ色設定の出力でも、色の表現が若干異なる場合がございます。

■画像使用について

- 【線の大きさなど印刷が出来ない場合、バスのデータをおすすめします】
- ① モノクロ：原寸800dpiのモノクロ2階調の画像データをレイアウトして下さい。
(psd/psbなど)
 - ② カラー：カラーデータの場合：原寸350dpiの画像データをレイアウトして下さい。
(eps/psdなど)
- ※画像解像度が低たまない入稿に際しまして、画像の荒れ等の保証はできません。
ご了承ください。
- ※拵字を必ず付けてください。(拵字とはタイトルの後に付く.epsの事です)
- ② 使用した画像はIllustrator上で埋め込みます、リンクで配置をして下さい。
- ③ データ(.ai形式)と使用した画像は全てフルグリッドまでご入稿ください。
- ※配置している画像はモレなく全てご用意ください。

■注意
●使用するは全てオブジェクト写真をご用意ください。写真には全て著作権があります。
●個人で撮影された、所有権を持っている写真的の使用をお願いいたします。
●お客様がご用意された写真的の著作権トラブルには弊社は一切責任致しません。
●図面・写真・和子の元でいる写真などは真面目よっては判断をされる場合もございます。
弊社では商品の品質を重視しています。お客様から、ご希望があった場合でもお客様にあって有益で無いと判断させていただくこともあります。

■アウトライン化について

- Illustratorでの二二種の際は、必ずアウトラインの作成をお願いします。
- フォントは全てアウトライン化をお願いします。

■特殊効果について

- 透明効果、ドロップシャドウ、ぼかし、乗算などご使用いただけません。
パターンによる連続した模様を利用している場合、パターンのサイズや模様の位置が変化で印刷される危険がございます。
ご利用される場合は、[入稿前に「分割・拡張処理」を行ないバスになった事をご確認ください。](#)

印刷データ作成時の注意事項

※作成前に必ずお読みください！

※店舗名等のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

レザーワイドカードケース

■プリントは点線部分の刷り範囲以内に印刷サイズを守って作成してください。

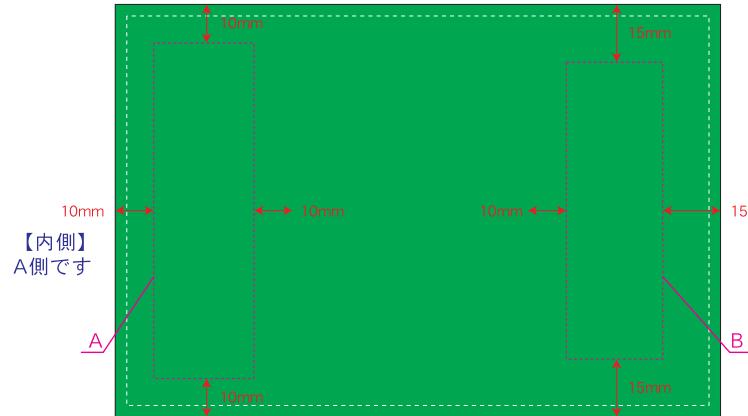
■パッド印刷 最大範囲：A・B／W20×H40 (mm)

W5×H55 (mm)

■素押し・箔押し印刷 最大範囲：A・B／W20×H60 (mm)

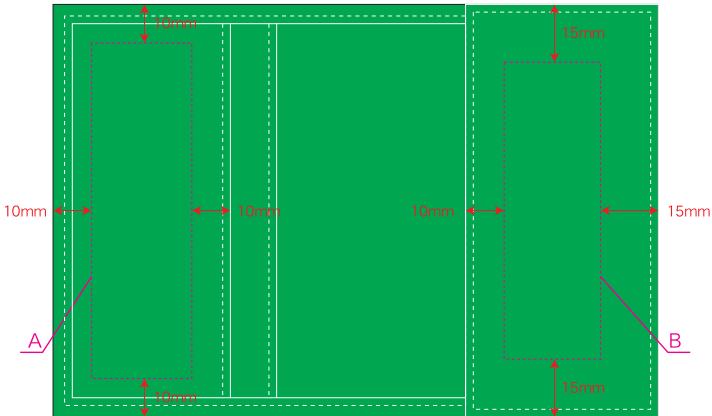
ベースカラーを下記色見本よりお選びください。

【外側】



【内側】
A側です

【内側】



入稿時の注意事項

■データ作成ソフトについて

- 対応OS Macintosh（※OS10.6まで）
- 対応ソフト Adobe Illustrator（※バージョンはCS6まで）

■データ入稿についてのおことわりとお願い

- ご入稿いただいたデータの内容や状況によっては再度ご入稿頂く場合もあります。
- データ作成不具合による再入稿に伴い納期が後更になる場合があります。ご了解ください。
- メールの添付以外の方法でデータを再入稿される際は、お手数ですが必ず連絡ください。

色見本(この中よりお選びください)



※現物とは多少色が異なります。

※在庫切れ等によりご注文に応じられない場合がございます。あらかじめご了承ください。